

鏡野中学校平和講演会

8月1日(火)、鏡野中学校講堂にて平和講演会が開かれました。生徒たちは夏休み中ですが、この日は午前中のみ登校し、平和について考えるひと時が設けられました。

前半は各学年が戦争・平和について調べたことを発表しました。一年生は、8月24日をもって一年半を迎えたロシアのウクライナ侵攻について。二年生は戦争・平和に多大な影響を与えた人物。三年生は沖繩について、琉球王国時代からの流れ、そして太平洋戦争を経ての沖繩復興を発表しました。

平和講演会後半では、写真家の渋谷敦志さんによる講演が行われました。

ウクライナの現状を、自身が現地へ赴いて撮影した写真を使いながら、戦争真ただ中の悲惨さを語られました。ウクライナを取材する中で、ご自身も辺りが地雷原の中で周囲にミサイルが落ちるといふ非常に危険な状況も体験したこと、その時感じたことを踏まえながら話されていました。そして、最後に生徒たちに向かって、「今はもう国と国の「国際」の時代ではなく、民と民の「民際」の時代。いろんな国に自分の足で行って、文化に触れてほしい。」「日本は傷つけた過去、傷つけられた過去の両方がある。だから日本ならではの支援をみんなにも考えてほしい。」夏休みの課題にしては重いでしょうけど、と付け加えながら締めくくられました。

令和5年度 鏡野町夏期文化講座を開催しました

7月29日(土)、令和5年度鏡野町夏期文化講座を開催いたしました。

今年度は講師として、料理研究家 コウケンテツ先生をお招きし「食を通じて人とつながる」日々を豊かに生きる幸せレシピ」と題したご講演をいただきました。

当日は町内外より、例年を大幅に上回る1000名の方に足を運んでいただき、親子の食育や食を通してのコミュニケーションの広げ方等、これから大切にしていきたい貴重なお話を聞かせていただき会場は終始、温かい笑顔に包まれていました。



新町地蔵祭り

7月22日(土)、香々美地区新町地蔵堂において新町地蔵祭りが開催されました。焼きそば・ヨーヨー釣りなど屋台が出店し、地区住民がこぞって集い開始前から盛り上がりを見せていました。

午後7時半になると、メインの地蔵踊りが始まりました。参加した住民らは、太鼓の音に合わせて、お揃いの浴衣を身にまとい、櫓の周りを練り踊りました。今年は、昨年までのコロナ禍による制限もなく、老若男女問わず踊りに参加することができました。

長い歴史を持つこのお祭りは、鏡野町無形文化財に登録されており、現在は地元住民からなる保存会により行われています。

奥津温泉夏祭

8月14日(月)、奥津川西にて奥津温泉夏祭りが開催されました。花美人の里の駐車場がメイン会場とされ、金魚すくいや焼きそばなど屋台が並びます。午後4時半ごろから次第に人々が集い始め、町外から訪れる方もおられ、会場は活気が溢れていきました。

早食い・早飲み競争をはじめとし、椅子取りゲーム、3人1チームのチーム対抗水鉄砲合戦と、子供から大人まで楽しめる催し物が行われました。どれも白熱し、時に些細なハプニングもありつつ、会場は終始笑いに包まれ、和やかな雰囲気でした。ビンゴゲーム大会の後、花火が打ち上げられ、祭りは締めくくられました。天気の影響で前倒しとなりましたが、無事約300発の花火が夜空を彩り、打ち上げ場所が会場から近いこともあり、とても迫力のある花火をほぼ真下から見ることができました。

